

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、大平台圏域） 第1回会議 議事録

開催日時	令和5年6月30日（金）10時00分から11時30分まで
参加者	委員：11人 事務局：4人 その他：8人（高齢者福祉課：2人、協働センターコミュニティ担当職員2人、長寿保険課1人、包括2人、市社協地域支援課1人）
場所	入野協働センター 1階ホール
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 委員紹介 名簿順に自己紹介を行う。</p> <p>3. 会長・副会長選任 入野地区自治会連合会会長が会長、篠原地区自治会連合会会長が副会長に選任される。</p> <p>4. 昨年度の振り返り（第2層協議体の役割について）／事務局説明 別紙資料にて説明を行う。</p> <p>5. 協議事項</p> <p>①地域資源マップについて（マップ内容確認、配布方法）／事務局説明</p> <p><b>【事務局説明内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議体事務局予算で用意できるのは、世帯回覧数までとなる。</li> <li>・全戸配布、世帯回覧、民生委員児童委員の把握している高齢者世帯のどの方法で配布するのか検討していただく。</li> <li>・全戸配布する場合は、不足部数は地域で負担していただく。</li> <li>・内容確認等をしていただく。</li> <li>・10月完成を目標に進めていく予定のため、次回の協議体会議の前までに地区ごと集まっていただき調整をしていく。</li> </ul> <p><b>【グループワークの意見等】</b></p> <p><b>【入野地区】</b>…A3 両面刷り 世帯回覧+民生委員が把握している高齢者世帯</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3つの小学校と入野中、交番、「雄踏街道」、「雄踏バイパス」を載せる。</li> <li>・鳥、うなぎのイラストを小さくする。</li> <li>・手漕ぎボートのイラストを漕艇場のところに載せる。</li> <li>・入野地区「集いの場」のすぐ下のイラストを削除する。</li> <li>・ウォーキングをしている男女のイラストを⑬の近くにす。</li> <li>・「サロン」「シニアクラブ」「ロコモ」の前に●か■を入れる。</li> <li>・「生活・くらしの相談先」の浜松市西区役所長寿保険課の下に「行政センター併記」と入れる。</li> <li>・印刷部数は3,000部で、民生委員が把握している高齢者世帯分の印刷は、地区社協予算から負担する。</li> <li>・予備枚数は、自治会、協働センター、地域包括支援センターに置く。</li> </ul>

	<p>【篠原地区】…A3 両面刷り 全戸配布</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい交流センター湖南を表記する。</li> <li>・②は、県道 316 の 6 の横くらいに表記する。 (東海道本線より南に位置する)</li> <li>・参加の申し込み・相談先の色、マップ上の色、裏面の団体情報の色を統一する。</li> <li>・説明の文字の位置をそろえる。</li> <li>・団体情報の②坪井新田クラブの活動内容を記載する。また、写真が光雲寺になっていない。 →地区社協で確認していただく。</li> <li>・⑩健康マージャンしのはら 毎週→毎月に変更</li> <li>・⑪篠原小学校(軽スポーツ) 右の表→下の表に変更</li> <li>・全戸配布のため、不足部数分は自治会連合会が負担する。</li> <li>・作成は 2024 年 1 月とし、1 月以降に自治会から配布する。</li> <li>・団体紹介の内容については、7 月末までに確認していただく。</li> <li>・生活・くらしの相談先以外が確定したら、見本を委員に渡す。生活・くらしの相談先が確定後、データを渡す。事務局が用意する部数が出来次第、1 月中に委員に届ける。</li> </ul> <p>6. 情報提供</p> <p>①浜松市認知症高齢者等に優しいお店について／高齢者福祉課説明 地域で認知症高齢者等を見守り・支え合う活動を実施している、事業所等を市が認証し、市のホームページ等で広く市民に公表する事業について説明を行う。</p> <p>②地域包括支援センター活動報告／地域包括支援センター大平台 認知症徘徊訓練などの地域包括支援センター大平台の取り組みについて、活動報告を行う。</p> <p>7. 連絡事項</p> <p>①次回会議開催予定 日時：令和 5 年 10 月 23 日(月) 10:00～ 会場：篠原協働センター 1 階ホール</p> <p>②関係機関</p> <p>8. 閉会</p>
今後の見通し等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源マップについては、2 地区に分かれグループワークを行い、10 月完成を目標に進めていく予定となる。次回の協議体会議までに、地区ごとに集まっていただき、調整していく必要がある。</li> <li>・今後は、昨年度に協議したように、社会福祉法人や企業等とネットワークづくりができるように協議していく。</li> </ul>

